

北陸地方整備局

立山砂防事務所

記者発表資料

配布日

平成25年 7月 8日

立山砂防工事専用軌道(トロッコ)事故救助等訓練及び 報道関係者への砂防事業現地説明会を実施します。

【立山砂防工事専用軌道事故救助訓練】

立山砂防工事専用軌道(トロッコ)には、工事関係者の他、富山県が主催し立山砂防事務所が協力し取り組んでいる「立山カルデラ砂防体験学習会」や砂防事業を行政視察するため、一般の方々等が乗車します。

そのため、立山砂防事務所、富山県、立山カルデラ砂防博物館、富山県防災航空センター、軌道関係業者等が軌道乗車時の安全確保として、軌道事故発生時の迅速な対応を図るために、軌道上において防災ヘリコプターも出動して事故救助等の訓練を実施します。

日 時 : 平成25年7月30日(火)午前10時00分～午後1時40分

(現地実働訓練取材参加者は9:00からとなります)

場 所 : 立山砂防事務所防災対策室及び軌道(立山砂防事務所から約6.6km上流)妙寿スイッチバック1号付近)

参 加 者 : 立山砂防事務所、富山県砂防課、立山カルデラ砂防博物館、富山県防災航空センター、立山町消防本部、富山県上市警察署、軌道関係業者

【報道関係者への砂防事業現地説明会】

立山砂防事務所では、有数の急流荒廃河川である常願寺川において、地域の安全な生活基盤を確保するために、洪水時の流出土砂対策など砂防施設の整備を図っています。

特に立山カルデラ内においては、1858(安政5)年の「飛越地震」で崩れた大量の土砂を抑えるための工事が、厳しい自然環境の中で、寄宿舍生活を行いながら約100年間続いています。

最前線の砂防工事箇所などを紹介し、地域の安全を確保するため、先人が行ってきた災害との闘いの歴史や砂防事業の役割などの理解をいただくための砂防事業現地説明会を実施します。

日 時 : 平成25年7月30日(火)午前11時30分～午後5時00分

(現地実働訓練後に引き続きの説明会を実施します。)

行 程(案): 訓練会場 → 水谷出張所(昼食) → 立山カルデラ内
→ 立山砂防事務所 ※詳細は別紙添付資料を参照

取材予定者の方へ:

- ・別添の「トロッコに乗車される皆さんへ(乗車心得)」「立山カルデラ現地視察に参加される皆さんへ」を遵守願います。
- ・取材される方の氏名を別紙にて7月16日(火)までにご連絡(FAX可)願います。

※天候の状況により、軌道事故救助訓練及び砂防事業現地説明会を中止する場合があります。

配布場所

- ・県政記者クラブ
- ・業界紙(実業建設新報社)
- ・ケーブルテレビNET3

記者発表資料に関する問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局

立山砂防事務所

副所長 帆苺 晃也

保全課長 佐々木 誠

電話:076-482-1111

【軌道事故救助訓練場所 位置図】



担架で搬送訓練(現場)

災害対策支部情報伝達(立山砂防事務所にて)

【昨年7月の軌道事故救助等訓練の様子】

立山砂防事業説明会

カルデラ内

説明会ルート(案)



11:00

軌道事故救助
訓練会場

12:15~13:00(昼食)

水谷出張所

白岩第1号トンネル

13:30

白岩砂防堰堤

14:00

白岩下流展望台

14:30

六九谷展望台

15:20

湯川13号砂防堰堤

17:00

立山砂防事務所

